

# 言語系コース 国語

言語系コース[国語]では、国語科授業に関わる諸問題について、指導法（カリキュラム、生徒の力を高める指導、授業づくり、学習評価など）および専門的事項（文学表現、言語と思考、コミュニケーション、異文化理解など）を広く探究します。



授業風景



オンラインを積極的に活用します



校種を越えた院生同士の交流も貴重な人脈となります



研究成果を学会で発表(言語表現学会)

## ことばのエキスパートを育てる



教授 菅井三実

【研究分野】  
日本語学、言語教育  
【担当科目】  
言語の仕組みと言語教育

【メッセージ】

認知科学と現代日本語学における具体的な研究知見を踏まえて、言語教育における内容と方法の汎用性を高めることを目指す一方、国語科との連携における小中学校の英語教育も射程に入れていきます。



教授 白井伊津子

【研究分野】  
日本古典文学  
【担当科目】  
国語科授業と文学表現

【メッセージ】

古典文学の中でも、とくに古代和歌について、修辞表現と中国文学受容の観点から研究しています。得られた知見や考証のための帰納的手法を古典教育分野に還元していきたいと思っています。



教授 羽田 潤

【研究分野】  
国語科教育、メディア教育  
【担当科目】  
国語科授業実践研究

【メッセージ】

写真、絵本、マンガ、小説、CM、ドラマ、ドキュメンタリー、アニメ、映画等、子どもが日常的に楽しんでいるものを対象に、その特性をあきらかにし、教材化につなげるための作業を行なっています。



准教授 竹口智之

【研究分野】  
日本語教育、動機づけ  
【担当科目】  
外国人児童生徒の指導と多文化共生

【メッセージ】

「国語」とは異なった方法で日本語を学ぼうとしている子どもたちがいます。そしてその学習者は何も外国だけにいるわけではありません。子どもたちの日本語学習を楽しめるように一緒に考えてみませんか？



助教 大内 純

【研究分野】  
近現代文学  
【担当科目】  
国語科授業と言語文化

【メッセージ】

芥川龍之介の小説を中心に、作品の書かれ方を解明する研究をしています。このことは同時に、作品の読み方について考えることでもあります。研究によって得られた成果を文学教育の授業づくりに還元していきたいと思っています。

【NEWS】

日本語教師の方の出願資格が緩和されました

日本語教師として一定の実績がある方や、初等中等教育機関で「日本語指導担当教員」の分掌に関わる方は、中学高校教員免許の教科を「国語」に限定することなく出願できるようになりました。

【NEWS】

令和9年度から「言語系コース海外留学プログラム」が開始されます。詳しくは、裏面をご覧ください。

